

青年部本社折衝開催!!

本部青年部は11月24日に本社折衝を開催し、要求の実現に向けて職場の現状を本社にぶつけてきました!!

《要求項目》

1. 安全が脅かされている以下の項目について、早急に改善されたい。
 - (1) 冬季ブレーキ対策について職場の声に基づいた対策を実施されたい。
 - (2) 全機関車に冷房設備の設置と老朽化した車両の更新を実施されたい。
 - (3) 入換作業5項目の説明が不十分なまま実施されている。各職場において十分な説明をされたい。
2. 青年部員へのパワハラとも受け取れる指導・教育を今すぐやめられたい。また、事象発生時「責任追及」となっている会社姿勢を改められたい。
3. 現行の全国ネットワークを維持されたい。また会社の考える平成30年以降の基地の在り方を明らかにされたい。
4. 全国の老朽化した設備の改善を早急に実施されたい。
 - (1) 大宮車両所の南側の屋根の修繕を早急に実施されたい。
 - (2) 愛知機関区稲沢派出の排煙装置を改善されたい。
5. 諸制度について以下の通り、実施されたい。
 - (1) 北海道新幹線との共用走行に対する手当を新設されたい。また、正月、ゴールデンウィーク、お盆時の勤務に対する祝日手当、検修に関わる手当の新設をされたい。
 - (2) 出向社員の労働条件を、JR貨物会社に則した内容に改善されたい。
 - (3) 帰省旅費手当について、距離に関わらず全面適用とし、年3回から12回に増やし、対象年齢を33歳まで引き上げられたい。また本社採用者についても適用されたい。
 - (4) 被服について貸与がスムーズに行われていないため、貸与数の増と職場に一定数の予備品の確保を実施されたい。
 - (5) 全国の社宅の老朽化を改善されたい。また、希望者が入居できるように新築、または借り上げを実施されたい。
6. 直ちに職場の要員不足を解消されたい。
 - (1) 新規採用を継続して行われたい。
 - (2) 現場の実態に即した要員の配置を実施し、要員不足を解消されたい。

また、今回の折衝では全国の青年部員の署名で作った要員不足解消を求める怒布を本社に突き付けました!! (Stand UP 18号参照)。

※折衝の詳細については本部青年部三役及び、各地本青年部長にお問い合わせください。

中央常任委員会では職場の労働条件の改善に向けて各地の青年部員と連携して闘っていきます!!